

一级练习题：一级解の（二十七）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E4_B8_80_E7_BA_A7_E7_BB_83_E4_c105_146953.htm

1级解の(27)例えばあるがある病にく、というような一番そうにえる事柄でも、考えてみるとなかなかかしいである。ある人が、をんだに、病が治ったら、そのはいた、とそうに言ってしまうことはできない。（ ）、のもなくとも治ったかもしれないからである。（中略）それでは、1人ののある病人が、あるをんだら下がった、次の日にまなかったらが出た、また次の日んだら下がった、というふうに、何回もり返してみ、その度ごとに下がったが、そのがいたといっいていであろうといわれるかもしれない。しかし密に言えば、病人の身体は、1日ごとに化しているの、同じ条件で何回もり返したのではない。それで再可能の原は、近似的にしか成り立っていないのである。しかしこういう合に、科学はそれを取りう方法を持っている。それはという方法である。できるだけ（ a）を同じくして、あるいは同じような条件のものをんで、それでもめられない条件の方は、そのままにしておいて、その代わり（ b）について、定を試みる。そしてその果を、全体的に眺めて、全体としての（ c）をるというやり方である。これが的方法と言われているものである。1人の病人が、何回もり返してをんでる合、その果は、的にべるより仕方がない。1回ごとに少しづつ条件がっているのであるから。ところで、によって得られる果は、料の数が多いほどからしさがすのであって

、数例の果などから出した的なのは、ほとんど意味がない。しかし一人の病人に、数千回返して、をませてみることはできない。それではこのを、にはどういうふうに取りっているかということ、それは同じような病にかかっている大の人にませてみるのである。大の人にませてみて、100人のうち99人までの人が治ったとすれば、これはかにいたといわざるを得ないし、またにがくというのは、そういうことなのである。これは1人の人が何度も返す代わりに、大の人を1度に使ったので、やはり的取りい方である。少しずつった条件にあるたくさんの例について行ったの果を、少しずつつう条件にある1人の人についてり返した合と、同等にっているわけであるが、これは1つの定なのである。これは定ではあるが、この定がなければ、の学は成り立たないのであって、事その定の上のみ立てた学がに役に立っているのである。に全く同じ条件ということはないのであるから、い意味で言えば、科学はの学とも言えるのである。1 ()にはどんな言が入るか。1 それで2 というのは3 ところが4 って2 「 1人ののある病人」の例で、がいたと言い切れぬのはなぜか。1 1人だけの例では境に左右されるので、条件を限定できないから2 もし果がくくだったら、まない合を定するのが困だから3 のある状と下がった状を密に区することはできないから4 体も病状も一定で、条件が同じでなければ果がわからないから3 科学の「 再可能」とはどんな意味か。1 すぐり返して行すれば、だれでも同のがけるということ2 起こったことについて正にしたら、えないものでも良いというこ

と 3 同じ条件で同に行ったら、再び同じ果が出るだろうということ 4 自然界のある事象が、どのような手段を用いても同じように出ること 4 (a) - (c) に入る正しい言のみ合わせをびなさい。 1 a 象 b 数の合 c 2 a 象 b 1 つの定理 c まとまり 3 a 条件 b 多数の料 c 向 4 a 条件 b 限られた定 c 化 5 「 ということ」とは何か。 1 かにがいたといわざるを得ない面 2 同じ病の人 1 0 0 人がをんで、9 9 人が治ったという果 3 の方法を、にどういうふうに取りうかという 4 1 人の人が何度もり返して同じことをするという 6 ので、「 1 人の人に何回もませる」のと同等だと定したことは何か。 1 少しずつった条件にある大の人に 1 回ませる 2 ほとんど同じ症状のある大の人に多量にませる 3 全く同じ条件にそろえた大の人にり返しませる 4 できるだけ大の人にを置いて少しずつませる 7 この文章から、科学が取りうべきでないものは次のどれか。 1 彗星の道 2 生物の老化 3 商品の生量と格 4 人生 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com